

島ムニタイム

沖永良部島国頭地区の言語（しまむに）の保存，継承などを目的に，毎年方言教室（島ムニタイム）が開催されています。4月21日（火），本年度第1回目の島ムニタイムが行われました。

今年度は，各学級単位に講師の方々をお招きして，1年間継続して日常会話を中心とした島ムニの習得に取り組むことになりました。講師の方が方言を使って自己紹介をした後，子どもたちは，使い慣れない方言を使っての自己紹介に取り組んでいました。

ちばりよ わらんちゃ （ がんばれ 子どもたち ）



普段あまり使うことがなくなった「島ムニ」を話せるようになるためには、日常での

会話が必要である。しかし、小学校に子を通わせる親世代にしても話すことはおろか聞き取ることもおぼつかないような状況にあると聞いている。そのような現状から、ぜひ、その「島ムニ」を自在に操ることの出来る年配の方々とのコミュニケーションの場が重要であると感じる。